

記入例

各種奨学金・学内選考用願書

応募奨学団体	NO. 001	奨学会名: ○×△奨学金					
フリガナ	キュウダイ タロウ	199X 年 4 月 1 日 生	本人住所 〒 819-0382 福岡市西区桑原674 九州大学ドミトリー1 3XX号室				
氏名	九大 太郎	[男 ・ 女] (22 歳)	家族住所 北海道足寄郡足寄町北5条1丁目85番地				
学生番号	1AB10000X	◆大学からの連絡は、携帯電話又は学生基本メール (ドメインが@s.kyushu-u.ac.jp) で行います。 携帯電話: 090-1123-4567 メールアドレス (学生基本メール不通時): 12345abcd@gmail.com					
所属 (注2)	<input type="radio"/> 学部 <input type="radio"/> 学科	学年 4 年	202X 年 4 月入学				
専門分野	<input type="radio"/> 学府 <input type="radio"/> 専攻	修士・博士後期課程 学年 年	202X 年 3 月卒業 (修了) 予定				
奨学理由 (家族状況を希望する)	(奨学会ごとの募集要件を確認のうえ、記入してください。)						
成績 (単位数)	学部 A (70) 単位、 B (20) 単位 C (15) 単位、 D (5) 単位	計 (110) 単位	●成績の記入 ・学部1年生は1年前期の間は成績記入不要。 ・提出する成績証明書に記載されている成績 (単位数) を記入。 ・現課程までの (大学院生は学部成績を含む) 成績を記入。 ・「R (認定・合格)」評価は、単位数に含めない。 ・GPA算出除外科目について「A~D」の評価がある場合は算入する。 ・「計」は、不合格の単位数は含めず、修得した単位数を記入。 ・高専からの編入学者は高専4年次以降の成績を記入。 ・他大学等の出身者は以下を参考に本学の成績に換算して記入。 [学部]A=100~90点、B=89~80点、C=79~70点、D=69~60点、F=不合格 [大学院]A=100~80点、B=79~70点、C=69~60点、D=不合格				
	修士 A () 単位、 B () 単位、 C () 単位	計 () 単位					
	博士後期 A () 単位、 B () 単位、 C () 単位	計 () 単位					
奨学金等受給状況	◆現在、併給不可の奨学金を受給中の方や、併給不可の奨学金の大学推薦を受けている方の応募はご遠慮ください。 ◆他の奨学団体の奨学生として推薦されている場合や現に奨学生として奨学金を受給している場合は、他の応募者を優先します。						
	日本学生支援機構 給付奨学金	<input type="radio"/> 無 ・ 申請中 ・ 予約採用 ・ 受給中	月額 万円 期間: 年 月 ~ 年 月				
	日本学生支援機構 第一種奨学金	[<input type="radio"/> 無 ・ 申請中 ・ 予約採用 <input checked="" type="radio"/> 受給中]	記入する金額 (千円未満切捨) : 『源泉徴収票』を添付する場合は、「記入しない」 『確定申告書A』を添付する場合は、第一表「雑 (業務) ③」 + 「雑 (その他) ④」 + 「配当⑥」の合計 『確定申告書B』を添付する場合は、第一表「営業等①」 + 「農業②」 + 「不動産③」 + 「利子④」 + 「配当⑤」 + 「雑 (業務) ⑧」 + 「雑 (その他) ⑨」の合計				
	日本学生支援機構 第二種奨学金	[<input type="radio"/> 無 ・ 申請中 ・ 予約採用 <input checked="" type="radio"/> 受給中]					
	上記奨学金以外の奨学金	[給付・貸与] [申請中・大学推薦・受給中]					
	授業料免除	前期: [<input type="radio"/> 無 ・ <input checked="" type="radio"/> 申請中 ・ 有]					
世帯構成	本人 通学別: [自宅 ・ <input checked="" type="radio"/> 自宅外]						
就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	職業	給与収入・年金等所得年収 (注3)	給与収入以外の所得 (注3)	●「世帯構成」の記入 ・「世帯構成」の欄には父母 (又は父母に代わって家計を支持する者) と家計支持者の扶養下にある者を記入。 ・「就学者を除く家族」の欄には、父母以外に就学前の幼児、予備校生、未就職の兄弟などを記入。同居・別居は問わない。 ・父母の扶養下でない祖父母・兄弟等は、同居していても記入しない。 ・父母 (又は父母に代わって家計を支持する者) の収入に関する書類を添付。
	父	九大 誠	55	会社員	400 万円	0 万円	
	母	九大 由美子	49	自営業	0	200 万円	
本人以外	続柄	氏名	年齢	設置者	学校区分	通学別	
	姉	九大 花子	24	[国公立 ・ <input checked="" type="radio"/> 私立]	[小・中・高・高専・専修 (高等・専門) <input checked="" type="radio"/> 大学]	[<input checked="" type="radio"/> 自宅 ・ 自宅外]	
				[国公立 ・ 私立]	[小・中・高・高専・専修 (高等・専門) ・ 大学]	[自宅 ・ 自宅外]	
				[国公立 ・ 私立]	[小・中・高・高専・専修 (高等・専門) ・ 大学]	[自宅 ・ 自宅外]	
関係等	■障害者・要介護世帯 (該当者 九大花子) < 万円; 万円)						
(注5)	□6ヶ月以上の長期療養者世帯 (該当者) < 万円) □火災・風水害等の災害を受けた世帯 < 万円)						

記入する世帯構成:
『源泉徴収票』を添付する場合は、「控除対象配偶者」「控除対象扶養親族」「16歳未満の扶養親族」
『確定申告書A』を添付する場合は、第二表「配偶者や親族に関する事項 (16~19)」
『確定申告書B』を添付する場合は、第二表「配偶者や親族に関する事項 (20~23)」
「事業専従者に関する事項 (55)」

記入する金額 (千円未満切捨) :
『源泉徴収票』を添付する場合は、「支払金額」を記入
『確定申告書A』を添付する場合は、「給与⑦」 + 「公的年金等④」の合計
『確定申告書B』を添付する場合は、「給与⑧」 + 「公的年金等④」の合計

注 1 [] の箇所は、該当するものに○印を付けてください。
注 2 大学院進学予定者は、現所属と進学先の学府・専攻を記入してください。
注 3 「給与収入・年金等所得年収」及び「給与収入以外の所得」は記入例を参照して記入してください。
注 4 控除関係の該当する□にレを付けてください。但し、金額は記入不要です。なお、障害者、要介護者、長期療養者、災害については関係書類を添付してください。
注 5 書類提出後に変更が生じた時は、早急に届出てください。記載事項に虚偽があった場合は、推薦・採用を取り消します。
* * 願書に記載された情報及び申請時に提出の書類は、奨学業務に利用し、その他の目的には利用しません。

令和 年分 給与所得の源泉徴収票

支払を受ける者	住所又は居所	(受給者番号)										
		(税額名)										
		氏名 (フリガナ)										
				給与所得控除後の金額 (調整控除後)				所得控除の額の合計額		源泉徴収税額		
		千円		円				千円		円		
(源泉)控除対象配偶者の有無等		配偶者(特別)控除の額		控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)				16歳未満扶養親族の数		障害者の数 (本人を除く。)		非居住者である親族の数
老人		老人		特定		老人		その他		特別		その他
有 従有		千円		人 従人		人 従人		人 従人		人 従人		人 従人
社会保険料等の金額			生命保険料の控除額			地震保険料の控除額			住宅借入金等特別控除の額			
千円			円			千円			円			
(摘要)												
生命保険料の金額の内訳		新生命保険料の金額		旧生命保険料の金額		介護医療保険料の金額		新個人年金保険料の金額		旧個人年金保険料の金額		
住宅借入金等特別控除の額の内訳		住宅借入金等特別控除適用額		居住開始年月日 (1999年)		年 月 日		住宅借入金等特別控除区分(同目)		円		
住宅借入金等特別控除可総額		円		居住開始年月日 (2000年)		年 月 日		住宅借入金等特別控除区分(同目)		円		
(源泉・特別)控除対象配偶者		(フリガナ)氏名		区分		配偶者の合計所得		円		国民年金保険料等の金額		
1		氏名		区分		円		基礎控除の額		円		
2		氏名		区分		円		旧長期損害保険料の金額		円		
3		氏名		区分		円		所得金額調整控除額		円		
4		氏名		区分		円		円		円		
控除対象扶養親族		(フリガナ)氏名		区分		16歳未満の扶養親族		(フリガナ)氏名		区分		
1		氏名		区分		1		氏名		区分		
2		氏名		区分		2		氏名		区分		
3		氏名		区分		3		氏名		区分		
4		氏名		区分		4		氏名		区分		
未成年者		外国 人		死亡 退職 者		災 害 者		乙 種		本人が障害者 等		
										専ら ひとり 勤労 学生		
								中途就・退職		受給者生年月日		
								就職 退職 年 月 日		元号 年 月 日		
支払者		住所(居所)又は所在地		(電話)								
		氏名又は名称										

（受給者交付用）

第一表 (令和二年分以降用)

住所 (又は居所) 個人番号 フリガナ 氏名 世帯主の氏名 世帯主との続柄 令和 年 1 月 1 日の住所 生年月日 電話番号 自宅・勤務先・携帯

Table with columns for Income (収入金額等), Tax (税金), Other (その他), and Deductions (所得から差し引かれる金額). Includes rows for 給与, 雑所得, 配当, 社会保険料控除, etc.

③⑨・④⑩・④⑪又は④⑫の記入をお忘れなく。

〒 〇〇〇〇〇〇

⑪

受取られる税金の所 郵便局名等 預金種別 普通 当座 振替 貯蓄

整理欄 区分 異動 管理 補充 納管

令和 〇〇 年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書A

FA2100

住所 _____
 氏名 _____

○ 所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)

所得の種類	種目	給与などの支払者の名称・所在地等	収入金額 円	源泉徴収税額 円
⑬源泉徴収税額の合計額				

○ 一時所得に関する事項 (⑦)

収入金額 円	支出金額 円	差引金額 円

○ 本人に関する事項 (⑬～⑭)

<input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離婚	<input type="checkbox"/> 生死不明 <input type="checkbox"/> 未帰還	<input type="checkbox"/> ひとり親	<input type="checkbox"/> 勤労学生 <input type="checkbox"/> 年額以外かつ専修学校等	<input type="checkbox"/> 障害者	<input type="checkbox"/> 特別障害者
--	---	-------------------------------	---	------------------------------	--------------------------------

○ 寄附金控除に関する事項 (⑳)

寄附先の名称等	寄附金 円
---------	----------

○ 配偶者や親族に関する事項 (⑯～⑲)

氏名	個人番号	続柄	生年月日	障害者	国外居住	住民税	その他
		配偶者	明・大 昭・平	○ 障 ○ 特 障	○ 国 外 ○ 毛 領	○ 16 ○ 別 居	○ 障 害 ○ 障 害
			明・大 昭・平・令	○ 障 ○ 特 障	○ 国 外 ○ 毛 領	○ 16 ○ 別 居	○ 障 害 ○ 障 害
			明・大 昭・平・令	○ 障 ○ 特 障	○ 国 外 ○ 毛 領	○ 16 ○ 別 居	○ 障 害 ○ 障 害
			明・大 昭・平・令	○ 障 ○ 特 障	○ 国 外 ○ 毛 領	○ 16 ○ 別 居	○ 障 害 ○ 障 害
			明・大 昭・平・令	○ 障 ○ 特 障	○ 国 外 ○ 毛 領	○ 16 ○ 別 居	○ 障 害 ○ 障 害

○ 住民税に関する事項

住民税	非居住者	配当割額控除額	給与、公的年金等以外の所得に係る住民税の徴収方法 特別徴収 自分で納付	都道府県、市区町村への寄附 (特別控除対象)	共同基金、日赤その他の寄附	都道府県条例指定寄附	市区町村条例指定寄附
			○ ○				

上記の配偶者・親族のうち別居の者の氏名・住所 _____

○ 保険料控除等に関する事項 (⑨～⑫)

保険料等の種類	支払保険料等の計 円	うち年末調整等以外 円
⑨ 社会保険料控除		
合計		
⑩ 小規模企業共済等控除		
合計		
⑪ 生命保険料控除		
新生命保険料		
旧生命保険料		
新個人年金保険料		
旧個人年金保険料		
介護医療保険料		
⑫ 地震保険料		
旧長期損害保険料		

○ 雑損控除に関する事項 (㉒)

損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類など

損害金額 円	保険金などで補填される金額 円	差引損失のうち災害関連支出の金額 円
-----------	--------------------	-----------------------

○ 特例適用条文等

第二表 (令和二年分は不要) 第二表は、第一表の「雑損」に「雑損」を記入する場合は、雑損控除の適用を受けるための書類を添付する必要があります。

一連番号 _____

令和 0 年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書 B

整理番号

F A 2 3 0 0

住所
 〒
 氏名

○ 保険料控除等に関する事項 (⑬~⑮)

保険料等の種類	支払保険料等の計	うち年末調整等以外
⑬ 社会保険料控除	円	円
⑭ 小規模企業共済等掛金控除	円	円
⑮ 生命保険料控除	円	円
新生命保険料		
旧生命保険料		
新個人年金保険料		
旧個人年金保険料		
介護医療保険料		
⑯ 地震保険控除	円	円
地震保険料		
旧長期損害保険料		

第二表 (令和二年分以降適用) 第二表は、第一表と一緒に提出してください。国民年金保険料や生命保険料の支払証明書を添付しなくてはならない書類は添付書類台紙をご利用ください。

○ 所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)

所得の種類	種目	給与などの支払者の名称・所在地等	収入金額	源泉徴収税額
			円	円

⑭ 源泉徴収税額の合計額 円

○ 総合課税の譲渡所得、一時所得に関する事項 (⑱)

所得の種類	収入金額	必要経費等	差引金額
譲渡(短期)	円	円	円
譲渡(長期)			
一時			

○ 本人に関する事項 (⑰~⑲)

死別 生死不明 離婚 未帰還 特別障害者
 ひとり親 障害者 特別障害者
 勤労学生 年額以外かつ専修学校等

○ 雑損控除に関する事項 (㉑)

損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類など

○ 寄附金控除に関する事項 (㉒)

寄附先の名称等	寄附金
---------	-----

○ 特例適用条文等

○ 配偶者や親族に関する事項 (㉓~㉕)

氏名	個人番号	続柄	生年月日	障害者	国外居住	住民税	その他
		配偶者					

○ 事業専従者に関する事項 (㉖)

事業専従者の氏名	個人番号	続柄	生年月日	従事月数・程度・仕事の内容	専従者給与(控除)額
					円

○ 住民税・事業税に関する事項

住民税	非上場株式の少数配当等を含む配当所得の金額	非居住者	配当割額控除額	株式等譲渡所得割額控除額	給与、公的年金等以外の所得に係る住民税の徴収方法 特別徴収 自分で納付	都道府県、市区町村への寄附 (特別控除対象)	共同募金、日赤その他の寄附	都道府県条例指定寄附	市区町村条例指定寄附
-----	-----------------------	------	---------	--------------	--	---------------------------	---------------	------------	------------

事業税	非課税所得など 不動産所得から差し引いた青色申告特別控除額	課税金額	円	損益通算の特例適用前の不動産所得 事業用資産の譲渡損失など	円	前年中の間(隔)年 開始・廃止	月日	他都道府県の事務所等
-----	----------------------------------	------	---	----------------------------------	---	--------------------	----	------------

上記の配偶者・親族・事業専従者のうち別居の者の氏名・住所	住所	所得税で控除対象配偶者などとした専従者 氏名	給与	円	一連番号
------------------------------	----	---------------------------	----	---	------